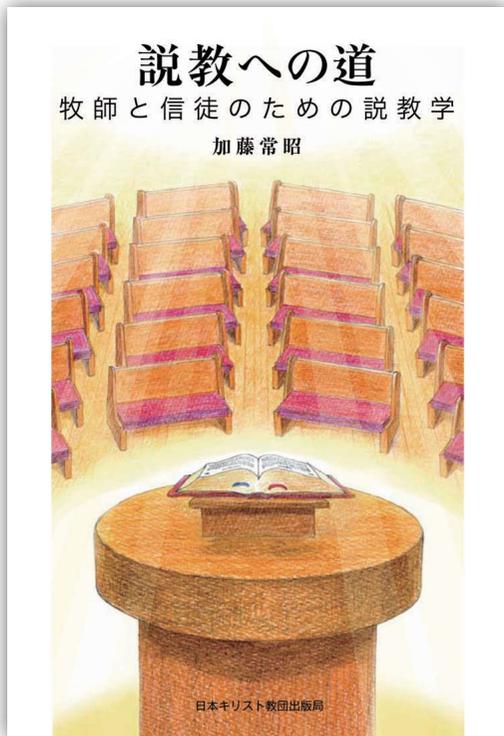


買切案内

2024年8月28日オンデマンド化

日本キリスト教団出版局



# 説教への道

## 牧師と信徒のための説教学

かとうつねあき  
**加藤常昭 著**

1929～2024年。鎌倉雪ノ下教会牧師、東京神学大学教授、説教塾主宰など多くの働きを担った。

神学校、そして説教塾で説教を共に学んできた著者が、神の言葉に仕える人々に指し示す説教に至る道のり。神の言葉として聴かれる説教の原点を確認し、与えられた聖書テキストに向き合い説教に至るまで、その歩みの同伴者として、实际的に丁寧に解き明かす。

オンデマンド版  
にて復刊!

四六判・並製・178頁・定価2,200円（本体2,000円＋税）

ISBN978-4-8184-5143-8 C0016

目次

序章 初めの第一歩

第1章 説教の原点

なぜ説教を志すのですか

遣わされて語る言葉・説教

教会の言葉・説教

第2章 説教を学ぶ道

ここからだ

説教を聴き、読む学び

第3章 どのような説教を

目指しますか

聖書を語る説教

聖書に聴く——説教は何を、どのようにして語るのか

教会は尋ね続ける——説教は何を、どのようにして語るのか

第4章 説教の言葉を求めて・講解説教の歩み

第一のテキスト 第一の黙想の過程

第二のテキスト 釈義の過程

第三のテキスト 第二の黙想の過程

第四のテキスト 説教原稿の作成

第五のテキスト 説教を語る過程

第六のテキスト 聴き手が聴き取る過程 第七のテキストへ

第5章 説教の言葉を求めて・主題説教の方法

第6章 説教批評

第7章 説教への道モデル

第一のテキストから第二のテキストへ

第二のテキストから第三のテキストへ

第三のテキストから第四のテキストへ

第四のテキストから、第五のテキスト、

そして第六のテキストへ

説教「胸焼かれる神の憐れみの招き」